

# PRESS RELEASE

株式会社ホスピタルネット

2019年4月22日

## ホスピタルネット iPad を用いた『健診誘導システム HosPad®』を 「メディックス広島エキキタ健診センター」に導入

株式会社ホスピタルネット(本社:東京都文京区 社長:武田利信 資本金:5.4 億円 以下:ホスピタルネット)は、iPad を用いた『健診誘導システム HosPad®』を開発し、この度、日本事務器株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長 兼 CEO:田中啓一 資本金:3.6 億円 以下:NJC)より、一般財団法人広島県集団検診協会が運営する、「メディックス広島エキキタ健診センター」に導入致しました。

### 【健診誘導システム HosPad®の概要と背景】

『健診誘導システム HosPad®』は、健康診断や人間ドックを行う健診施設向けの誘導支援システムです。

健康診断や人間ドックでは、受診者毎に検査メニューが異なるため、時間のかかる検査ブースでは受診者が滞留してしまうなどの問題や、バリウム検査は最後にしなければならないなどの制約があり、スタッフの判断だけでは効率的に誘導することに限界がありました。

『健診誘導システム HosPad®』は、受付時に受診者全員に iPad(一時貸与)をお渡しし、案内通知や検査ブースのフロア図を表示させることで、受診者を効率的に次の検査へ誘導できます。

これにより、検査順序を守りつつ、かつ、空いている検査へ優先的に誘導することができ、結果的に全体の待ち時間を短縮させ、健診スタッフの業務効率アップに繋がります。また、検査漏れや異常な数値(閾値アラート)の見落としなど、ヒューマンエラーを未然に防止することも可能となります。『健診誘導システム HosPad®』には、受診者の検査内容や受診状況、測定結果をリアルタイムに確認することができるうえ、問診票の入力でペーパーレス化や、複数の電子雑誌の閲覧を可能とすることで、雑誌購入経費の削減もできます。

これらの仕組みを、一般財団法人広島県集団検診協会にて利用している、NJC の提供する総合健康管理システム「CARNAS®」と連携することで実現できました。

### 【メディックス広島エキキタ健診センターでの導入事例】

□受診者用 iPad: 60 台導入

- 総合健康管理システム「CARNAS®」と予約情報、検査メニュー情報などのデータ連携
- 測定結果のリアルタイム配信、総合健康管理システム「CARNAS®」との即時連携
- iPad での検査誘導による業務効率化
- デジタル問診票によるペーパーレス化
- iPad で雑誌の閲覧により購読費削減

### 【導入施設の概要】

- 施設名:メディックス広島エキキタ健診センター
- 所在地:広島県広島市東区二葉の里 3-5-7 グラノード広島 2F

<オープンまでのスケジュール>

4月22日(月): 内覧会開催(～26日(金)まで/各日 14:00～16:00)

5月7日(火): グランドオープン

### 【今後の取り組み】

ホスピタルネットは、今後も全国の健診施設などを中心に本システムを提供し、今後3ヵ年累計で、約50施設、約10億円の売り上げを目指します。

※iPadは、Apple Inc.の商標です。

※HosPad®は、株式会社ホスピタルネットの登録商標です。

※CARNAS®は、日本事務器株式会社の登録商標です。

—以 上—

<本件に関するお問い合わせ先>

<健診誘導システム HosPad®のお問い合わせ>

株式会社ホスピタルネット

MS 営業本部 松下

電話：03-5840-0877

<総合健康管理システム CARNAS®のお問い合わせ>

日本事務器株式会社

営業本部 営業統括部 ヘルスケア&パブリックセクタープロモーション 竹下、佐々木

電話：050-3066-5529